

# 第 8 期 計 算 書 類

自 2024 年 4 月 1 日

至 2025 年 3 月 31 日

貸借対照表

損益計算書

株主資本等変動計算書

個別注記表

SBI VCトレード株式会社

# 貸借対照表

2025年 3月 31日現在

(単位：千円)

科目	金額	科目	金額
<b>【資産の部】</b>		<b>【負債の部】</b>	
<b>流動資産</b>	( 402,195,522 )	<b>流動負債</b>	( 390,019,067 )
現金及び預金	5,083,575	未払金	2,378,625
預け金	2,029,172	未払費用	23,350
顧客分別金信託	26,135,053	未払法人税等	2,158,794
デリバティブ資産	2,862,028	約定見返勘定	117,060
約定見返勘定	23,984	預り暗号資産	342,569,145
前払費用	60,207	受入保証金	25,006,303
未収入金	1,497,844	受入保証暗号資産	1,693,672
自己保有暗号資産	11,503,406	借入暗号資産	13,337,892
利用者暗号資産	344,155,415	社債	1,700,000
差入保証金	2,688,511	デリバティブ負債	984,085
差入保証暗号資産	3,989,896	その他流動負債	50,137
貸付暗号資産	1,699,468		
その他流動資産	466,956		
<b>固定資産</b>	( 5,531,004 )	<b>固定負債</b>	( 19,440 )
<b>有形固定資産</b>	( 4,293 )	資産除去債務	19,440
建物付属設備	607		
工具器具備品	3,686	<b>負債合計</b>	<b>390,038,508</b>
<b>無形固定資産</b>	( 4,023,807 )	<b>【純資産の部】</b>	
ソフトウェア	1,128,354	<b>株主資本</b>	( 17,688,018 )
ソフトウェア仮勘定	9,582	<b>資本金</b>	( 100,000 )
のれん	2,885,870	<b>資本剰余金</b>	( 8,350,000 )
		資本準備金	1,250,000
		その他資本剰余金	7,100,000
<b>投資その他の資産</b>	( 1,502,903 )	<b>利益剰余金</b>	( 9,238,018 )
繰延税金資産	1,442,377	その他利益剰余金	( 9,238,018 )
保証金	54,637	繰越利益剰余金	9,238,018
その他	5,887		
<b>資産合計</b>	<b>407,726,527</b>	<b>純資産合計</b>	<b>17,688,018</b>
		<b>負債及び純資産合計</b>	<b>407,726,527</b>

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

# 損 益 計 算 書

自 2024 年 4 月1日  
至 2025 年 3 月31日

(単位：千円)

科 目	金 額	
営 業 収 益		
暗号資産売買等損益	16,351,276	
受入手数料	1,177,233	
その他の	21,022	17,549,532
営 業 収 益		17,549,532
営 業 費 用		
借入暗号資産支払利息		68,172
販売費及び一般管理費		5,761,196
営 業 利 益		11,720,162
営 業 外 収 益		
受取利息	12,005	
その他の	17,506	29,512
営 業 外 費 用		
支払利息	57,163	
為替差損	123,511	
その他の	14,435	195,110
経 常 利 益		11,554,564
税引前当期純利益		11,554,564
法人税、住民税及び事業税	3,568,257	
法人税等調整額	△ 34,363	3,533,894
当 期 純 利 益		8,020,670

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

# 株主資本等変動計算書

自 2024年 4月 1日

至 2025年 3月 31日

(単位：千円)

	株 主 資 本								純 資 産 計	
	資 本 金	資 本 剰 余 金				利 益 剰 余 金				株 資 合 計
		資 準	備 本 金	そ の 本 剰 余 金	他 剰 余 金	本 剰 余 金	利 益 剰 余 金	他 剰 余 金		
2024年4月1日 残高	100,000	1,250,000	3,150,000	4,400,000	1,217,348	1,217,348	5,717,348	5,717,348		
事業年度中の変動額										
新株の発行	1,975,000	1,975,000	-	1,975,000	-	-	3,950,000	3,950,000		
資本金から他の資本剰余金への振替	△ 1,975,000	-	1,975,000	1,975,000	-	-	-	-		
資本準備金から他の資本剰余金への振替	-	△ 1,975,000	1,975,000	-	-	-	-	-		
当期純利益	-	-	-	-	8,020,670	8,020,670	8,020,670	8,020,670		
事業年度中の変動額合計	-	-	3,950,000	3,950,000	8,020,670	8,020,670	11,970,670	11,970,670		
2025年3月31日 残高	100,000	1,250,000	7,100,000	8,350,000	9,238,018	9,238,018	17,688,018	17,688,018		

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

# 個別注記表

## I 重要な会計方針に係る事項に関する注記

### 1. デリバティブの評価基準及び評価方法

時価法を採用しております。

### 2. 固定資産の減価償却の方法

#### ① 有形固定資産 (リース資産を除く)

工具器具備品は定率法を採用しております。  
建物附属設備については定額法を採用しております。  
耐用年数は次の通りであります。  
建物附属設備 15年  
工具器具備品 3年～20年

#### ② 無形固定資産

定額法を採用しております。  
耐用年数は以下の通りであります。  
自社利用のソフトウェア 5年

### 3. 暗号資産に係る会計処理の方法

#### ① 暗号資産の期末評価

決算日の市場価格(弊社トレードシステム)に基づく時価法を採用しております。

#### ② 顧客からの預り資産(暗号資産)に関する会計処理

顧客から預託を受けた顧客からの預り資産(暗号資産)は、貸借対照表上の資産として計上し、これと同額を負債として計上しております。

#### ③ 暗号資産の取引に係る損益

暗号資産取引に係る売買損益及び評価損益は、損益計算書上、純額で暗号資産売買等損益として営業収益に表示しております。

#### ④ 暗号資産の貸借取引に係る会計処理

期末の貸貸借中の数量に決算日の市場価格(弊社トレードシステム)に基づく時価を乗じて算定しております。

### 4. 店頭暗号資産証拠金取引の会計処理の方法

#### ① 店頭暗号資産証拠金取引に係る損益

店頭暗号資産証拠金取引については、取引に係る決済損益及び評価損益を損益計算書上の暗号資産売買等損益として計上しております。

#### ② 店頭暗号資産証拠金取引の未決済ポジションの評価損益

店頭暗号資産証拠金取引の未決済ポジションの評価損益は、未決済ポジションの建値と時価の差額を取引明細ごとに算定し、これらを顧客ごとに合算し損益を相殺したうえで、これと同額を貸借対照表上のデリバティブ資産またはデリバティブ負債に計上しております。

### 5. 受入手数料の会計処理の方法

#### ① 建玉(レバレッジ)手数料

建玉(レバレッジ)手数料については、店頭暗号資産証拠金取引の日次の基準時間における未決済ポジションに対して、ポジションを翌日にロールオーバー処理を行うため、当該処理を履行義務として識別しております。取引価格は日次で、未決済のポジション毎に料率を乗じて算出しております。日次で履行義務が充足されるとともに収益を認識し、受入手数料として計上しております。なお、建玉手数料は、未決済ポジションの決済が行われる概ね翌月以内に回収しております。

#### ② 業務受託手数料

業務受託手数料については、SBIグループ各社から暗号資産関連に関する業務を受託することにより発生します。当社がSBIグループ各社に対して、暗号資産に関する情報の提供等を行うことを履行義務として識別しております。取引価格は業務受託の内容に応じて、各グループ各社と協議の上、算出しております。履行義務はサービスの提供期間にわたり充足され、月次で収益を認識し、業務受託手数料として計上しております。

③ステーキングサービスに係る手数料	当社は顧客の暗号資産のステーキングを代行することにより、報酬として暗号資産を獲得し、獲得した報酬の一定割合を手数料として収益に計上しております。当該取引については関連する会計基準の定めが明らかでないことから、企業会計基準第29号「収益認識に関する会計基準」を参照して収益を計上しております。 当該取引において、当社がステーキング先の選定及びステーキング数量を決定することを履行義務として識別しております。履行義務の充足後に当社の管理するアドレスに報酬が入庫された時点で、獲得した暗号資産の時価の一定割合の金額を「受入手数料」として計上しております。
6. ハードフォークによるスプリット又はエアードロップにより新たに暗号資産を取得した際の会計処理	ハードフォークによるスプリット又はエアードロップにより取得した暗号資産は、国内外の主要なカウンターパーティの取扱いにより、売買換金が可能と判断した時点をもって資産（負債）を認識しております。
7. のれんの償却方法及び償却期間	将来の超過収益力の発現する期間において均等償却を行っております。
8. その他計算書類作成のための基本となる事項	
① 消費税等の会計処理	控除対象外消費税及び地方消費税は、当事業年度の費用として処理しております。
② グループ通算制度の適用	グループ通算制度を適用しております。

## II 貸借対照表に関する注記

1. 有形固定資産の減価償却累計額	50,137千円
2. 関係会社に対する金銭債権及び金銭債務	
短期金銭債権	9,955千円
長期金銭債権	49,673千円
短期金銭債務	1,443,629千円
3. 極度借入契約	
借入限度額	6,500,000千円
借入実行残高	—千円
借入未実行残高	<u>6,500,000千円</u>

## III 損益計算書に関する注記

1. 暗号資産売買等損益の内訳について	
暗号資産取引損益	13,326,894千円
デリバティブ損益	3,024,381千円
2. 関係会社との取引高	
営業取引による取引高	
営業収益	95,813千円
販売費及び一般管理費	137,478千円

## IV 株主資本等変動計算書に関する注記

当事業年度末における発行済株式の種類及び総数	
普通株式	374,000株